



ふくおか健康づくり 県民運動について



健診



食



運動



福岡県

福岡県民の健康と生活習慣の現状

健診受診

- 特定健診実施率(H28)
47.2%(全国51.4%、目標70%以上)
- がん検診受診率(H28)
 - 胃がん 38.2%(全国40.9%、目標50%以上)
 - 肺がん 40.9%(全国46.2%、目標50%以上)
 - 大腸がん 36.4%(全国41.4%、目標50%以上)

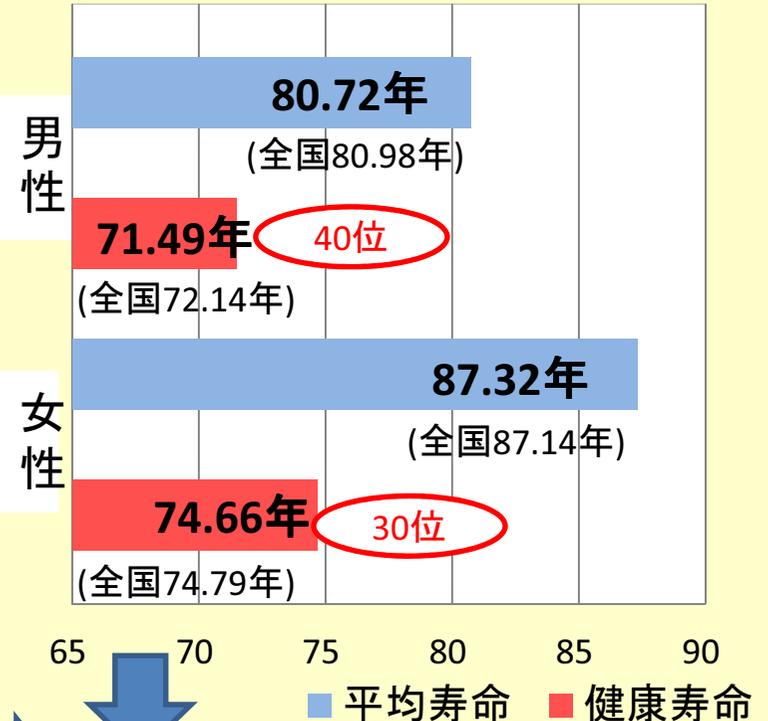
食生活

- 1日当たりの平均食塩摂取量(H28)
 - 男性 10.9g(全国10.8g、目標8.0g)
 - 女性 9.3g(全国9.2g、目標7.0g)

運動習慣

- 運動習慣者の割合(H28)
 - 男性(20~64歳) 21.7%
(全国23.9%、目標36.0%)
 - (65歳以上) 41.0%
(全国46.5%、目標58.0%)
- 1日当たり歩数の平均値(H28)
 - 男性(20~64歳) 7,699歩
(全国7,769歩、目標9,000歩)

平均寿命と健康寿命(平成28年福岡県)



県民一人ひとりに健康づくりの取組みが浸透していない。

- 社会全体として、県民一人ひとりが改めて自らの健康について考え、具体的な健康づくりの取組みを行っていくことが必要。
- 国、県、市町村が、それぞれの役割を分担し、総合的に取り組んでいくことが重要。

※目標は県健康増進計画によるもので、目標年度はH34年度

ふくおか健康づくり県民運動

ふくおか健康づくり県民会議

(H30.8.10設置)

会長 福岡県知事
副会長 福岡県医師会会長
福岡県商工会議所連合会会長
九州大学総長
福岡県保険者協議会会長

構成員：以下の団体の代表者
(110名)
保健・医療関係団体、経済
団体、企業、労働組合、大
学、マスコミ、地域団体、
国、県、市町村等

取組みの3つの柱

健(検)診受診率の向上

・特定健診、がん検診の受
診率向上

食生活の改善

・食塩・野菜摂取量の適正
化 など

運動習慣の定着

・歩数の増加
・スポーツの推進 など

行 動 目 標

「みんなで受けよう！特定健診・
がん検診」

特定健診・がん検診を**毎年受診**するとともに、家族や隣人、同僚にも健(検)診の受診を呼びかけ、県全体で**特定健診受診率70%以上、がん検診受診率50%以上**を目指します。

「みんなで食べよう！野菜たっぷりもう一皿」

地域の食材を取り入れたバランスのとれた食事に努め、**1日350グラムの野菜摂取**を目指します。また、**1日あたり小さじ約半分(約2グラム)の減塩**を目指します。

「みんなで始めよう！適度な運動」

1回あたり30分以上、週2日以上を目標に、無理のない範囲で運動に取り組み、その取り組みを続けます。

取組みを宣言

優良団体を表彰

情報を集約

一体的に発信

健康づくり団体・事業所
宣言

優良事例掲載

県民運動情報発信
サイト

健康づくり団体・事業所宣言 制度の概要

目的

- 健康づくりに関する取組み内容を宣言し、登録することにより、団体・事業所における従業員や県民に対する健康づくりの意識を高め、積極的な取組みを進める。
- 表彰その他の方法により取組みを支援することで、宣言の輪を県下全域に広げる。

対象

- 県内において事業活動を行う法人その他の団体（個人事業主等も含む）。
- 従業員やその家族又は県民一般を対象に、健康づくりに関する以下の6分野から1つ以上の取組みを行う又は行おうとする団体・事業所。

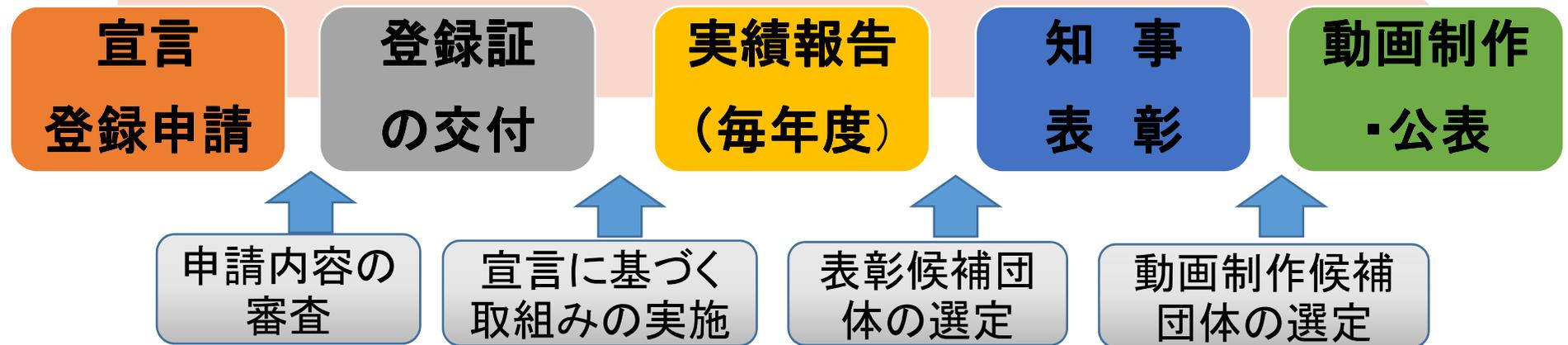
6つの分野

- (1) 特定健診の受診率向上に向けた取組み
- (2) がん検診の受診率向上に向けた取組み
- (3) 食生活の改善に関する取組み
- (4) 運動習慣の定着に向けた取組み
- (5) 禁煙（受動喫煙の防止を含む）に関する取組み
- (6) 歯科口腔保健などその他の健康づくりに関する取組み

登録数
4,259件
(H30.2月末)

宣言制度の流れ及び表彰制度について

宣言制度の流れ



表彰制度について

- 宣言に基づく取組みにより、健診受診率が向上するなど優良な取組みを行った事業所を、県民会議総会において表彰。
- 特に複数の分野において優良な取組みを行った事業所等について、その取組み内容を紹介する動画を制作し、情報発信サイト上で公表。

ふくおか健康づくり県民運動情報発信サイト

県、市町村、県民会議構成団体がもつ健康づくりに関する情報を集約し、一体的に提供する専用のホームページ。

アクセス数
58,533件
(H30.2月末)



【健康づくり情報】

「ロコモ予防」や「食事と栄養」、「脱たばこ」等、健康づくりに関する情報を掲載しています。
ご自身の健康づくりにお役立てください。

【健(検)診情報】

県内市町村の特定健診やがん検診の情報を掲載しています。

【生活習慣病発症予測(ひさやま元気予報)】

「久山町研究」の成果を活用し、健康診断の結果を入力することで、5年後、10年後の生活習慣病の発症予測をシミュレーションすることができます。
また、体重を減らしたり禁煙した場合等の変化も見ることができます。

【健康づくり団体・事業所宣言】

健康づくりに関する取組みを行っている県内の団体や事業所の登録を受け付けています。
また、登録された団体や事業所の宣言内容等を見ることができます。

【健康づくりイベント情報】

県内の市町村や団体等が開催する健康づくりに関するイベント情報を掲載しています。友人や職場の仲間、家族で楽しく健康づくりに取り組めるような週末の過ごし方や外出先の検索にご活用いただけます。

運動・栄養・たばこなど、さまざまな健康情報、動画を掲載！

以下のURL又は右QRコード

<https://www.kenko.pref.fukuoka.lg.jp/>



ひさやま元気予報 について

久山町研究の最新の知見を活用し、5年後、10年後の糖尿病等の生活習慣病の発症リスクを、高精度に、見やすい形で表示する「新たな生活習慣病発症予測ツール」を県民運動情報発信サイトにて公開(9/18)。



平成30年度ふくおか健康づくり県民会議総会 (日本健康会議in福岡)

日時:平成31年1月25日(金) 14時~17時
場所:九州大学医学部百年講堂 大ホール

【プログラム】

- 1 開会
- 2 主催者挨拶 福岡県知事 小川 洋
- 3 来賓挨拶 厚生労働大臣 根本 匠
(ビデオメッセージ)
福岡県議会議長 井上 順吾
(代理:副議長 畑中 茂広)
- 4 議事
 - (1)ふくおか健康づくり優良取り組み団体・事業所表彰について
 - (2)ふくおか健康づくり県民運動ロゴマークについて
 - (3)取り組みの3つの柱ごとの行動目標について
- 5 日本健康会議が目指すもの~「健康なまちづくり・職場づくり宣言2020」達成状況~
日本健康会議 事務局長 渡辺 俊介 氏
- 6 健康寿命の延伸に向けた医師会の取り組み
~福岡県民100年健康ライフ構想~
福岡県医師会 副会長 堤 康博 氏
- 7 スロージョギングの効果と実践について
福岡大学スポーツ科学部
教授 檜垣 靖樹 氏
- 8 久山町研究と「ひさやま元気予報」について
九州大学大学院医学研究院
教授 二宮 利治 氏
- 9 取組事例の発表
 - ・ES(従業員満足度)から始めた健康診断受診率向上の取り組み
日産プリンス福岡販売株式会社 人事部長 麻生 朋子 氏
 - ・「食の健康サポート店」と「イオンモールウォーキング」の取り組み
イオン九州株式会社 九州政策推進 顧問 辻 和弘 氏
 - ・古賀市職域対抗「歩く王決定戦」の取り組み
古賀市 市長 田辺 一城 氏
正興ITソリューション株式会社 代表取締役社長 有江 勝利 氏
 - ・中間市におけるケアトランポリンを活用した介護予防の取り組み
中間市 市長 福田 健次 氏(取組講評:九州大学大学院医学研究院 教授 二宮 利治 氏)

平成30年度 ふくおか健康づくり優良取組み 団体・事業所表彰について

- 「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」登録団体・事業所の中から、その取組みが先進的かつ効果的で、他の模範となる優良な取組みを行っている団体・事業所を表彰。
- 今年度は、次の5つの事業所を表彰。

日産プリンス福岡販売株式会社
株式会社平和メンテ・エンジニアリング
株式会社ヴェントウーノ
リストランテ サンヴィバン
株式会社大賀薬局

平成30年度 被表彰団体・事業所のご紹介

従業員への健康づくり

団体・事業所名	日産プリンス福岡販売株式会社
業種・業務内容	自動車販売・整備業
代表者	代表取締役社長 寺田 繁人
事業所数	新車41店舗・中古車9店舗
従業員数	900人



健康づくり宣言

【健診受診率の向上】

特定健診の対象者全員の受診を目指します。



具体的な取組み内容

- ・健康増進室の設置。
- ・50店舗の従業員に対する巡回健診実施。
- ・家族に対する特定健診の受診勧奨実施。
- ・従業員の未受診者に対して、次回健診予約日を設定するなどの受診勧奨を実施。
- ・インフルエンザ予防接種の費用援助を家族にも拡充し、会社の健康取組姿勢を広く展開。

取組みの効果等

- ・被扶養者を含む特定健診受診率70%を達成。

被扶養者を含む全体	76.4%
従業員	97.6%
- ・従業員満足度調査で評価ポイントアップ。
- ・協会けんぽ福岡支部「健康づくり優良事業所2018-2019ゴールド」認定。

平成30年度 被表彰団体・事業所のご紹介

従業員への健康づくり

団体・事業所名	株式会社平和メンテ・エンジニアリング
業種・業務内容	溶融炉施設の運転維持管理
代表者	代表取締役 鎌田 卓
従業員	20人

朝のラジオ体操



健康づくり宣言

- 【健診受診率の向上】 特定健診受診率100%を目指します。
- 【食生活の改善】 朝食をしっかりと食べます。
- 【運動習慣の定着】 仕事前のラジオ体操は念入りに



社内報→



具体的な取組み内容

- ・従業員（20人）に対する受診勧奨のほか、家族に対する特定健診の受診勧奨を実施。
- ・仕事前のラジオ体操を念入りに実施。
- ・メンタル不調者を出さないために、風通しを良くする目的で「社長の手紙」「社内報」「健康新聞」を毎月発行し、社内のコミュニケーションを活性化。

取組みの効果等

- ・被扶養者を含む特定健診受診率70%を達成（従業員は100%）。
- ・日本健康会議の「健康経営優良法人2017・2018」に認定。
- ・協会けんぽ福岡支部「健康づくり優良事業所2017-2018、2018-2019ゴールド」認定。
- ・メンタル不調者は創業以来皆無。

平成30年度 被表彰団体・事業所のご紹介

ともに美しく生きていく。

従業員への健康づくり

VENTUNO

団体・事業所名	株式会社ヴェントゥーノ
業種・業務内容	卸売・小売業(化粧品・健康食品)
代表者	代表取締役 中溝 公次
従業員	103人



社内ジム

健康づくり宣言

【運動習慣の定着】

- ・朝礼時にストレッチを実施する
- ・社内の移動は積極的に階段を利用する

【健診受診率の向上】

- ・従業員の特定健診受診率100%を目指す

【禁煙】

- ・受動喫煙防止のため敷地内の完全禁煙化の継続

具体的な取り組み内容

- ・会社が費用を負担して従業員(103人)向けにヨガ教室、ゴルフ教室を開催。
- ・新入社員に対する階段利用の意識啓発。
- ・社内ジムを設置するなど運動を通じた従業員の健康づくりを積極的に推進。

取組みの効果等

- ・従業員向けの運動教室の開催や階段利用の意識啓発、社内ジムの設置などにより、従業員に運動習慣が定着。
- ・ヨガ教室やゴルフ教室の開催により、いろいろな部署の人が集まることで、社内のコミュニケーションが活性化。
- ・社内移動時の階段利用の徹底により、帰社時、外でも階段を利用しようと心がけるなどの効果。
- ・昼休みや業務終了後にジムで気軽にトレーニングできる環境があることで、日々の体重管理をしっかりと行う従業員や、改めて食事に気をつける従業員が現れるなどの効果。

平成30年度 被表彰団体・事業所のご紹介

従業員及び地域住民への健康づくり

団体・事業所名	リストランテ サンヴィバン
業種・業務内容	飲食店（病院内レストラン）
代表者	岡部病院 病院長 岡部廣直
料理長	牧 博文

健康づくり宣言



【食生活の改善】

野菜たっぷり、塩分控えめ、カロリー控えめのヘルシーメニューを提供します。

(ふくおか食の健康サポート店)

具体的な取り組み内容

- ・ 病院の管理栄養士が監修した、野菜たっぷり（8種類以上）・塩分控えめ・カロリー控えめの3要件を満たすランチメニューを提供。
- ・ 地域の中学生の「職場体験」を受け入れ、仕事に加え“食育”の大切さも伝えている。
- ・ 「健康教室」を開催し、患者様やご家族等に食材毎の栄養価や効能、調理法を紹介し、食への関心・興味となる活動も実施。

取り組みの効果等

- ・ 病院内のレストランでありながら、地域からの利用が8割を超えるなど地域住民の食生活改善に貢献。
- ・ 宇美町・糟屋郡・福岡県産の食材の使用を基本に、安心・安全な素材が女性にも好評。



(ヘルシーランチ)

平成30年度 被表彰団体・事業所のご紹介

従業員及び地域住民への健康づくり

団体・事業所名	株式会社大賀薬局
業種・業務内容	医薬品・化粧品・化粧雑貨・生活雑貨小売、処方せん調剤
代表者	代表取締役 大賀 崇浩
従業員	1,288人



健康づくり宣言

【運動習慣の定着】

- ・「スロージョギング教室」を通じて、スロージョギングの走り方や効果、楽しさを伝え、健康増進を図ります。
- ・「朝ヨガ教室」を通じてストレッチ感覚で行うヨガの楽しさを伝え、健康増進を図ります。

具体的な取組み内容

- ・毎月1回、福岡市内においてスロージョギング教室・朝ヨガ教室を開催

取組みの効果等

- ・一般県民、従業員に対するスロージョギング教室・朝ヨガ教室の普及を通じた運動習慣の定着に貢献。
- | | | |
|---------|------------|------|
| H30年参加者 | スロージョギング教室 | 123名 |
| | 朝ヨガ教室 | 112名 |



スロージョギング教室



朝ヨガ教室

ふくおか健康づくり県民運動ロゴマークについて

- ロゴマークのデザインを公募し、県民会議幹事会で決定。
(公募受付期間) 平成30年9月3日～10月19日
(応募総数) 120件

ロゴマーク



KENK●FUKU●KA

【制作者】

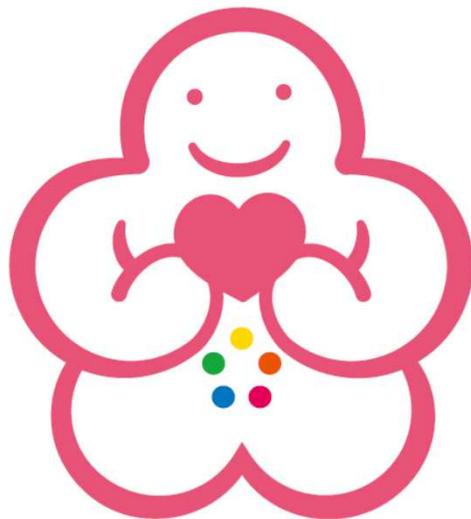
中野裕子さん（福岡市南区）
（グラフィックデザイナー）

【制作者から一言】

福岡県の花である「梅」で、
元気で、健康なシンボルマー
クを作りました。

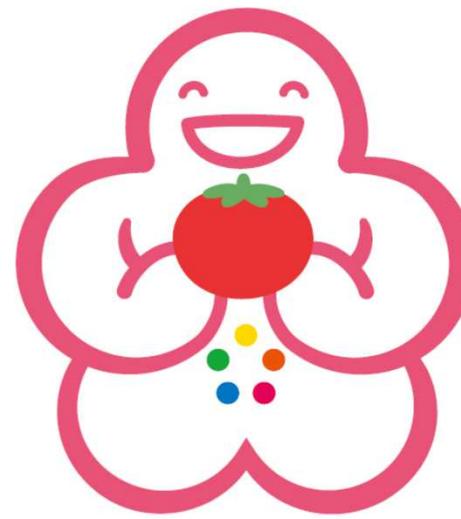
たくさんの方に、使っていた
だけるとありがたいです。

ロゴマーク バリエーション



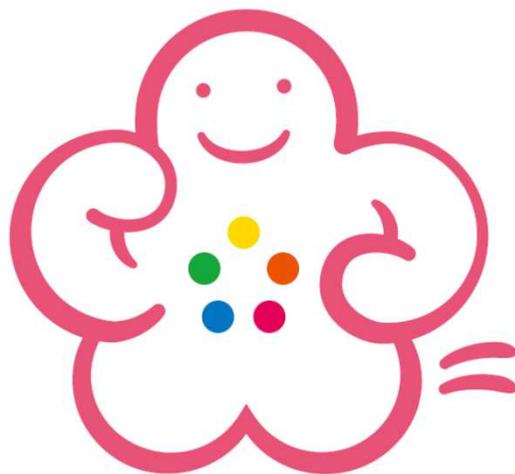
KENK FUKU KA

健(検)診受診率の向上



KENK FUKU KA

食生活の改善



KENK FUKU KA

運動習慣の定着

ロゴマーク(バリエーションを含む)は、
「ふくおか健康づくり県民運動情報発信
サイト」から、ダウンロードできます。

以下にアクセス！
又は右QRコード
<https://www.kenko.pref.fukuoka.lg.jp/>



取組みの3つの柱ごとの行動目標について

- 県民及び関係者に、分かりやすく具体的な取組みの方向性を示すため、**3つの取組みの柱ごとに「行動目標」を設定。**

【健（検）診受診率の向上】

「みんなで受けよう！特定健診・がん検診」を合言葉に、特定健診・がん検診を**毎年受診**するとともに、家族や隣人、同僚にも健（検）診の受診を呼びかけ、県全体で**特定健診受診率70%以上、がん検診受診率50%以上**を目指します。

【食生活の改善】

「みんなで食べよう！野菜たっぷりもう一皿」を合言葉に、地域の食材を取り入れたバランスのとれた食事に努め、**1日350グラムの野菜摂取**を目指します。また、**1日あたり小さじ約半分（約2グラム）の減塩**を目指します。

【運動習慣の定着】

「みんなで始めよう！適度な運動」を合言葉に、**1回あたり30分以上、週2日以上**を目標に、無理のない範囲で運動に取り組み、その取組みを続けます。



日本健康会議が目指すもの
～「健康なまちづくり・職場づくり宣言2020」達成状況～
日本健康会議 事務局長 渡辺 俊介 氏

健康寿命の延伸に向けた医師会の取組み
～福岡県民100年健康ライフ構想～
福岡県医師会 副会長 堤 康博 氏



スロージョギングの効果と実践について
福岡大学スポーツ科学部
教授 檜垣 靖樹 氏

久山町研究と「ひさやま元気予報」について
九州大学大学院医学研究院
教授 二宮 利治 氏





- ・ES(従業員満足度)から始めた健康診断受診率向上の取組み
日産プリンス福岡販売株式会社 人事部長
麻生 朋子 氏

- ・「食の健康サポート店」と「イオンモールウォーキング」の取組み
イオン九州株式会社 九州政策推進 顧問
辻 和弘 氏



- ・古賀市職域対抗「歩く王決定戦」の取組み
古賀市 市長 田辺 一城 氏
正興ITソリューション株式会社
代表取締役社長 有江 勝利 氏



- ・中間市におけるケアランポリンを活用した介護予防の取組み
中間市 市長 福田 健次 氏



- 平成30年度の県民会議総会については、講演、取組事例発表も含め、全て日本健康会議のホームページで動画が公開されています。
- 県民運動情報発信サイトからもリンクを設定しています。また、各講演や取組事例発表の資料も提供できます。その際は、県健康増進課健康づくり係へご連絡ください。

- 県民会議の総会は、毎年度1回開催することとしています。優良な取組みの横展開を図るため、今後も、団体・事業所宣言の表彰団体や市町村の取組事例について、総会において紹介していくこととしています。

民間企業と連携した県民運動の推進

- 企業の強みを活かし、事業所や個人に具体的な健康づくりの取組みを働きかけていく。

ふくおか健康づくり県民運動の推進に関する連携協定

(具体的な内容)

- ・特定健診・がん検診の受診率向上、食生活の改善、運動習慣の定着に関する「行動目標」の周知、取組みの働きかけ
- ・「健康づくり団体・事業所宣言」の登録の働きかけ
- ・「県民運動情報発信サイト」及び「ひさやま元気予報」の利活用の働きかけ
- ・県内で行われる健康づくりイベント、スポーツ大会への参加や「食の健康サポート店」の利用の働きかけ

連携第一弾として、
「アクサ生命保険株式会社」と
協定を締結(H31.3.8)



今後、他の生保・損保会社など企業との連携協定締結を推進

県民運動の推進に関する市町村へのお願い

- 県民運動を着実に推進していくためには、市町村、保健医療関係団体をはじめ経済団体、地域団体など多様な主体が連携して、一体的に取り組みを進めていくことが重要。
- 特に市町村は、住民の健康増進を図る事業の実施者として、積極的に、ご協力をお願いします。

お願いしたいこと

- 1 取組みの3つの柱（「健診受診率の向上」「食生活の改善」「運動習慣の定着」）に関する「行動目標」の周知
- 2 「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」の登録、及び関係する団体・事業所に対する宣言登録の呼びかけ
- 3 健診情報その他健康づくり情報の「ふくおか健康づくり県民運動情報発信サイト」への積極的な掲載及びサイトの周知
- 4 健診その他健康づくりに関する広報媒体への「ふくおか健康づくり県民運動ロゴマーク」の掲載など積極的活用

※詳細は、別に配布している通知文を参照してください。